

指定給水装置工事事業者各位

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 藤 縄 善 朗
(公 印 省 略)

占用物件の撤去方法について（通知）

日頃より、坂戸市及び鶴ヶ島市管内における水道行政の推進にご理解、ご協力賜りありがとうございます。

標記の件につきまして、今後は下記のとおりとしますので通知いたします。

記

1 占用物件の撤去方法

管種・口径に関わらず、撤去管の埋設放置は一切行わず、必ず開削で施工し、給水管等を引き上げる（引抜きも不可）ものとする。ただし、側溝、エプロン及び歩車道ブロック等の構造物下においては、この限りではない。

2 写真撮影する工種について（坂戸市道・鶴ヶ島市道）

本件に伴い、撤去工事の写真撮影に当たっては、下線の項目を追加する。

工種	転圧の厚さ	撮影項目
着手前		
舗装版切断		施工中
		既設舗装厚(スタッフ使用) 汚泥の回収状況
掘削		幅・深さ
管		本管のOF・DP(スタッフ使用)
		水圧テスト
		コア挿入状況(鋳鉄管からの分岐のみ)
		配管状況(連合管の場合はOF・DP、スタッフ使用)
	1層30cm以内	埋戻し(転圧後の上部より予定舗装高までの寸法)
撤去管		撤去前
		撤去後
		引き上げた撤去管
下層路盤	1層20cm以内 (タンバ転圧の場合15cm以内)	転圧状況
		施工後(転圧後の上部より予定舗装高までの寸法)
		厚さ
上層路盤	1層15cm以内	転圧状況
		施工後(転圧後の上部より予定舗装高までの寸法)
		厚さ
アスファルト舗装	1層7cm以内	施工中
		施工後
		プライムコート、タックコート(全面散布後の状況)
		温度測定 シーリングコート
完成		仮復旧、本復旧ともに「W」マークを入れること なお、連合管の場合は、起点、起点から50mごと及び終点に「W」マークを入れること